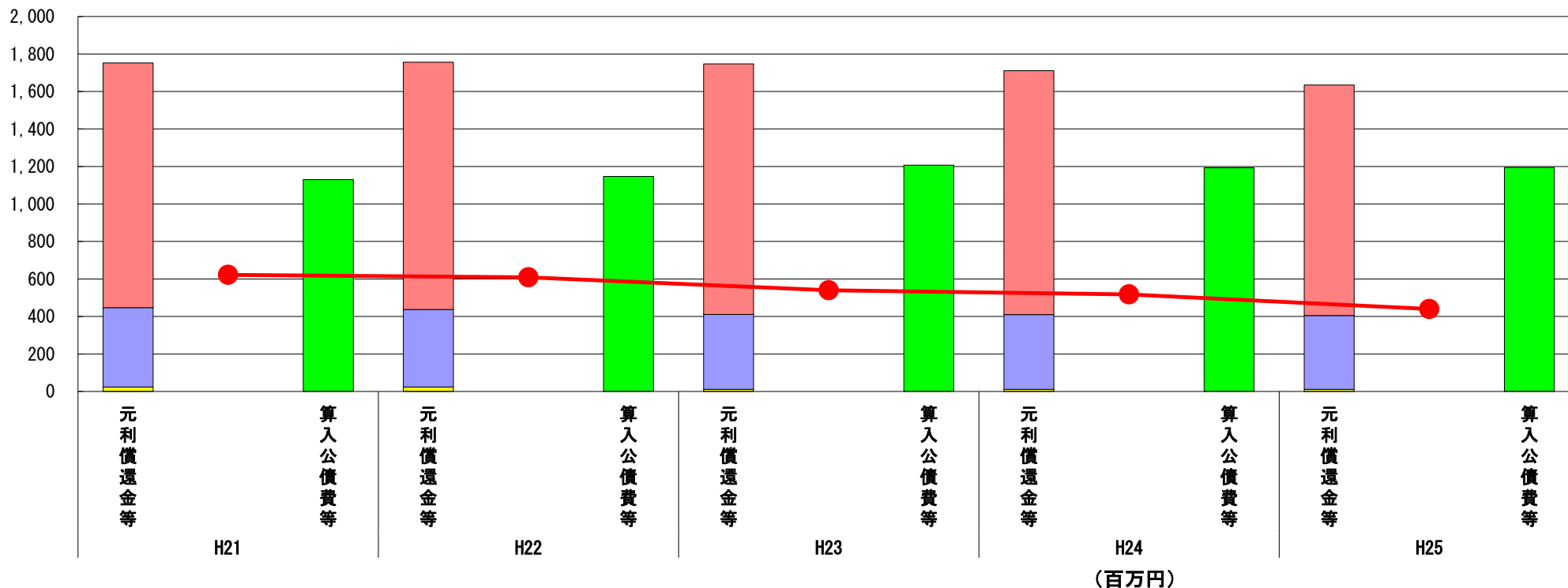


(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

大阪府島本町

(百万円)



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,305	1,319	1,336	1,301	1,230
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		423	413	400	399	394
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		24	24	11	11	11
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,130	1,147	1,207	1,193	1,195
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		622	609	540	518	440

分析欄

平成25年度は、臨時財政対策債発行可能額の増額により標準財政規模が拡大したこと、並びに、繰出基準額の減額等により実質的な公債費の額が減額となったことにより、実質公債費比率は前年度に比べ1.2ポイント改善した。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。